

1 号様式

記録者 事務局次長兼議事調査係長 齊藤 美穂

教育、民生常任委員会記録

招集年月日	令和5年11月21日（火）
招集の場所	議員控室
開会	午後1時23分
出席者	委員長 柳田 政喜 副委員長 伊藤 牧世 委員 平吹 俊雄 委員 吉田 二郎 委員 鈴木 恵悦 委員 村松 秀雄
欠席者	なし
職務のため出席した者の職氏名	事務局次長兼議事調査係長 齊藤 美穂
協議事項	1) 政策研究テーマの常任委員会報告書について
その他	
閉会	午後2時24分

2号様式 協議の経過

	開会 午後1時23分
柳田委員長	皆さんよろしいですか。 それでは、少し時間早いですけど、ただいまより第26回の教育、民生常任委員会を開催させていただきます。 ただいまの出席委員6名ですので当委員会は成立いたしております。 秋ですね、寒いです。朝晩寒いです。皆さん、体調に気をつけて委員会活動、議員活動に頑張っていたいただきたいと思います。 それでは早速ですけども、会議事項のほうに入っていきたいと思えます。皆さんに資料をお渡ししておりますけども、まず最初に1)番ですね。政策研究テーマの常任委員会報告書についてということで、皆さんに資料をお配りしております。教育、民生常任委員会資料という形で、研究テーマのまとめの提言する項目として1から6まで一応思いつくところを作ってまいりました。こちらを皆さんにお目通し願いたいと思えます。お目通しの間一旦休憩いたします。 休憩いたします。
	休憩 午後1時25分 再開 午後2時04分
柳田委員長	再開いたします。 ただいま政策研究テーマの常任委員会報告書につきまして、提言する項目のほう、皆さまと検討いたしまして、絞らささせていただきました。 細かい文章等は次回私のほうが作ってきますので、大まかな枠でございます。提言する項目といたしまして、まず1つ、町が中心となって、子ども家庭課、健康福祉課、教育総務課、社会福祉協議会、民間企業、NPO、ボランティア団体との連絡協議会設置によるネットワーク体制の構築という項目がまず1つ。 もう1つが、子どもの支援団体の育成、活動補助。 もう1つが、子どもの貧困に気づき、つなぐためのマニュアルを作成し、保育、教育機関に配付し、見えにくい貧困を理解して困っている子どもの支援につなげるということことです。 それともう1つが町のイベントなどにブースを設置し子どもの貧困の理解を得る。フードバンクなどへ提供、補助などを行い、啓蒙啓発活動を行う。ということでございます。 この4つで提言することに決めてよろしいでしょうか。（「はい」「5つ目にフードドライブという話……」の声あり）はい、5つ目については最後に言った部分、町のイベントなどのブースのところに合わせて、啓蒙啓発、協力という形の協力が抜けてましたね。啓蒙啓発、協力という形で1つにまとめさせていただきたいと思えます。 以上、4つで次回開催する際に私から提言の原案を作ってまいります

	ので、皆さんにチェックしてもらい、12月会議まで間に合うように提出したいと思います。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり） 続きまして、その他でございますけども、前回ですね、皆さんにチェックしていただきました。子どもの医療費に関わる提言書2つでございます。 まず1つは、県知事に対して提出するほう、18歳までの子どもの医療費の拡大を求める意見書。こちら私が原案をつくってきまして、いろいろ手直しをしてもらったり、子ども家庭課にも、お願いしてチェックしていただき、だいぶ具体的な文章を盛り込んで頂きましたので、その辺を皆さんのほうでチェックしていただきたいと思います。 それとともに国に出します、子ども医療費無償化を求める意見書。こちら文章を同様に変更しております。 それとともに、こちらに関しましては、提出先なんですけども、下にあります。衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、文部科学大臣、内閣府特命担当大臣ということになってますけども、こちら提出先をこれ全てするかどうか、ちょっと検討していきたいと思うんで、皆さんでちょっと文章を見ていただく時間を設けたいと思います。15分まで見ていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。 それでは、休憩いたします。
	休憩 午後2時08分 再開 午後2時24分
柳田委員長	再開いたします。 ただいま、前回に検討してもらいました意見書につきまして訂正箇所を確認してもらいました。 それで文章が決定しましたので、こちらの文章で12月会議に議発という形で提出させてもらいたいと思いますけどよろしいでしょうか。（「はい」の声あり） それで国に関しましては、提出者を委員長の私が務めます。県の意見書に関しましては副委員長の伊藤副委員長に提出者になってもらいたいと思いますけどもこれでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり） それでは、それにあわせて事務局で意見書の書面を作っていたきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。 本日の協議事項は以上になりますけども、皆さんのほうから何かありますでしょうか。ありませんか。（「ありません」の声あり） 事務局のほうから何かございますか。（「ありません」の声あり） はい。それでは次回の開催日程でございますが、12月7日午後1時半ということで決定しましたけども、よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

	次回は12月7日1時半でございます。よろしくお願いいたします。 それでは副委員長から最後に一言お願いします。
伊藤副委員長	お疲れさまでした。 大変スムーズな感じだったと思います。今回、研究テーマのまとめということで12月会議で提言するようになるかと思いますが、それに当たって、今度が内容の最終的な確認になるかと思いますが、今まで、いろいろと研究、研修してきた内容というところを、十分に委員長にお話ししていただくように、こちら皆さんで協力しながらやっていきたいと思っています。 本日は大変お疲れさまでした。
	閉会 午後2時24分

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和5年11月21日

教育、民生常任委員会

委員長 _____